

議会報告会での主な意見・提案・要望等の回答書

意見・提案・要望等	<b>①国見台のトイレを、洋式にして欲しいのですが</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>国見台では、平成 35（2023）年の国民体育大会・障害者スポーツ大会において、軟式野球とホッケー競技の開催が計画されています。そこで、必要となる競技場施設の改修を行う予定であり、それに合わせて、まずは陸上競技場や野球場のトイレから洋式化などの改修を進める予定です。議会としては、予算を考慮しながら、利用頻度が高いトイレの改修を優先的に進めるよう、働きかけていきます。</p>	

意見・提案・要望等	<b>②留守家庭児童クラブ、平日はもう少し遅くまで、土曜日は始まり時間の前倒しをお願いします</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>現在の児童クラブ開設は、平日 18 時まで、土曜日は 8 時～18 時までとなっています。一方、市内の保育園は終了時間が 18 時 30 分、又は 19 時。土曜の開始時間は 7 時、又は 7 時 30 分であることから、それを参考にしながら児童クラブの開始・終了時間についても検討し、今年度中に方針が示される予定です。支援員確保の問題もありますが、子育て支援にも繋がることから、議会として早期の方針決定を求めています。</p>	

意見・提案・要望等	<b>③国見台体育館の建て替え</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>体育館の建て替えについては、ふるさと納税の選択肢の 1 つとして「防災機能を備えたスポーツ施設の整備」を項目に追加されておりますが、市単独では大きな財政負担となるため、現在県市長会を通じて「県西部地区への体育館の建設」について県知事への要望が行われています。今後も国や県などと協力して、早期に建設する方法を検討していくとの回答を得ていますので、委員会としても実現を目指した取り組みを後押ししていきます。</p>	

議会報告会での主な意見・提案・要望等の回答書

意見・提案・要望等	<b>④旧波多津小の利活用</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>市では、現状において地域活性化等に有効な利活用策がないため、利活用の見込みがない状況です。有効な利活用策があれば検討したいとの回答を得ていますので、まずは地元の考えを聴くことが優先であると考えています。委員会としても、市に対し、地元の意見を尊重して進めていくよう求めています。</p>	

意見・提案・要望等	<b>⑤立花小学校外壁の塗装補修、トイレの洋式化、冷暖房設備設置</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>小中学校の整備については、安全性の面から現在、耐震化を最優先として事業に取り組んでいる状況ですので、外壁の塗装については優先度が低いため実施は困難な状況です。しかし、エアコン設置やトイレ洋式化については、耐震化と並行して優先順位を考慮しながら進めていく予定とのことですので、委員会としても、予算や優先順位を考慮した上で学校の環境整備を求めています。</p>	

意見・提案・要望等	<b>⑥南波多中跡地、及び体育館利用による町の活性化</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>跡地については、30年度に木造校舎と渡り廊下の解体が予定されており、鉄筋コンクリート造校舎は児童クラブとして利用されます。しかし、体育館については、建物は残りますが耐震化が図られていないために利用ができない状況です。今後は、維持管理も含めて地元と協議しながら跡地活用を検討していきたいとの回答を得ており、委員会としても地元意見を尊重して進めていくよう求めています。</p>	

議会報告会での主な意見・提案・要望等の回答書

意見・提案・要望等	<b>⑦大坪小学校の新築</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>小中学校の整備については、耐震化を最優先として事業に取り組んでいる状況ですので、現時点での大坪小学校の新築の予定はありません。小中学校の新改築については莫大な建設費用が伴うため、優先順位を考慮しながら進められている状況であり、委員会としても、現時点での大坪小学校の新築は困難であると考えています。</p>	

意見・提案・要望等	<b>⑧給食費の無料化はぜひ実現を</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>現在の市の学校給食費は小学校 4,100 円、中学校 4,800 円であり、平成 28 年度の佐賀県内の給食費の平均が小学校 4,160 円、中学校 4,761 円ですので、伊万里市の給食費は県の平均額とほぼ同額の状況です。教育関連の事業においては、当面は、エアコンの設置をはじめ、老朽化が著しい学校施設の整備や維持補修、耐震化が図られていない伊万里中学校や東山代小学校の整備を最優先に取り組む計画となっていますので、給食費の無料化については、これらの事業の進捗状況を見ながら、将来にわたり継続できる安定的な財源の見通しが立った段階での検討となります。委員会としても、現状での実現は困難であると考えておりますが、他市の状況や実施効果などを見ながら、今後も無料化の必要性を議論していきます。</p>	

意見・提案・要望等	<b>⑨高校のバス定期代の補助</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>市では遠距離で通学する市立学校の児童生徒に対し通学費の補助を行っていますが、対象は義務教育である小・中学校及び義務教育学校の児童生徒です。高校については、義務教育ではなく、県立、私立の違いや進学する地域もそれぞれ異なることから、現状においては、市の予算で高校通学の定期代補助は難しい状況です。委員会としても、公平性などの課題もありますので、県への働きかけ等を含めて必要性について議論していきます。</p>	

議会報告会での主な意見・提案・要望等の回答書

意見・提案・要望等	<b>⑩中学校のスクールバスの利用、地域の拡大、雨の日の利用 拡大</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>市では、青嶺中と東陵中において、スクールバス、スクールタクシーを運行しています。対象は、学校統合により自宅から学校までの通学距離が遠距離になった生徒で、距離は6キロ以上が目安です。利用地域を拡大するには、通学距離の基準を狭めてバスの大きさの変更や増便を行う必要がありますが、今年度の予算でも約1,800万円を計上しており更なる財政負担を強いられます。また、他の中学校での4~5キロの距離を自転車等で通学している生徒との公平性を保つという意味でも現行の運行が望ましいと考えます。また、雨の日の利用拡大については、日によって台数を増減する必要があります。そのため、バスの確保や経費の問題から実施は困難ですのでご理解ください。</p>	

意見・提案・要望等	<b>⑪小学5年・6年を複式学級ではなく学年別学級に</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>牧島小では来年度以降現在の1年生とその上の学年で複式学級となり、山代西小では現在小学5・6年が複式で再来年以降複式学級となり、滝野小では現在すでに全学年が複式学級となっています。学級編制についての基準は、国が定める「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」に基づいて定められており、小学5、6年の複式学級は2学年あわせて16人以下の学校のみとなります。学級編成は国の基準で運用されておりますので、市独自の運用は難しいと考えています。</p>	

意見・提案・要望等	<b>⑫暖房費が不足し育友会が補てんしているのはおかしい。教育予算の配分管理を。他市に比べ学校環境が低いし、学校に関わる予算が少ない</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>特色ある学校づくりを推進するとともに、学校現場で発生する様々な課題に対応し、円滑な学校運営を図るため、今年度から学校運営交付金事業が新設されています。さらにその他、学校として必要な費用は本来市の予算で対応するべきものですので、育友会などの協力を前提としないで必要な予算措置に努めるとの回答を得ていますので、委員会としても、学校の状況を把握して適切な予算措置を求めています。</p>	

議会報告会での主な意見・提案・要望等の回答書

意見・提案・要望等	<b>⑬椎の峰焼き跡地の保存</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>椎ノ峰窯跡群のうち、天井部が残存している古椎新窯跡（こしいしんかまあと）は、昭和11・12年ごろまで操業していた窯跡です。近世窯の形態をよく表していることから、現在地元と東京藝術大学関係者と連携しながら、その保存と活用を協議されています。</p>	

意見・提案・要望等	<b>⑭下平公民館前に通学児童の安全のための横断歩道設置</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>通学路の横断歩道設置については、4月に各学校から「通学路危険箇所等」の提出を受けた後、伊万里市通学路安全対策連絡協議会（伊万里警察署・国道事務所・土木事務所・市道路河川課・市総務課・市教育委員会）で協議され、優先順位を決めて合同点検が行われます。警察同行の元、合同点検をすることが県警に要望をあげることになりますが、まずは、地域の代表である区長さんが学校に設置要望をあげていただくことが設置に繋がります。県内には要望が多く、県警も優先順位を付けることが難しいと聞いていますが、委員会としても、状況や優先順位を確認しながら必要箇所に横断歩道が設置されるよう後押ししていきます。</p>	

意見・提案・要望等	<b>⑮公民館の備品の充実が必要</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>公民館の備品については、毎年新年度予算要求の時期に、各公民館に備品の活用具合や不足分の聞き取りなどを行い、各公民館から見積書を提出してもらって予算要求をされていますので、必要な備品は各公民館からの要求が必要です。また、年度途中で備品の故障などあった場合は、緊急性など考慮して予算内で対応されている状況です。</p>	

議会報告会での主な意見・提案・要望等の回答書

意見・提案・要望等	<b>⑩今の公民館は大型バスが入らない。久原市営住宅跡地に早期に公民館建設を</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>山代公民館は築 43 年が経過し、建替えの必要性は十分認識しておりますが、現在、社会教育施設としての公民館施設の整備に対する補助制度はありませんので、国の交付金等を活用するためには、これからの公民館のあり方・地域づくりをどのようにするかについて、地域をあげて議論していただくなど、地元の方々のご理解とご協力が不可欠です。場所についても地元での協議が必要となりますので、地元の方々の意見を尊重しながら進めることが必要であると考えています。</p>	

意見・提案・要望等	<b>⑪市はカブトガニのPR、保護活動にもっと関わって欲しい。市の宝である</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>毎年、伊万里市カブトガニを守る会と共催で「カブトガニの産卵を観る会」が開催されており、市HPで産卵の暦や産卵を観る会の告知が行われています。また、市では保護活動を進めている市民団体に総額 1,578 千円の補助金を交付し、伊万里高校理化・生物部に研究調査業務を 16 千円で委託され、保護活動を支援しています。</p>	

意見・提案・要望等	<b>⑫子どもを3人、4人産みたくなるような子育て支援を。子育て支援に充実を</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>子育て支援策として、子どもの医療費助成事業、幼児インフルエンザ予防接種費助成事業、未熟児養育医療給付事業、児童手当支給事業、児童センター管理運営事業、家庭児童相談事業などが実施されています。委員会としても、他市の取り組みを参考にして、子育て世代の意見を聴きながらより効果的な取り組みを提案していきます。</p>	

議会報告会での主な意見・提案・要望等の回答書

意見・提案・要望等	<b>⑱保育料が高い</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>保育料は、住民税所得割額によって、国の基準では1号認定（幼稚園児）は5階層、2号・3号認定（保育園児）は8階層に設定されており、市では国の基準どおりに階層を設定しています。一方、県内他市では階層をさらに細分化して1つの階層を3つの階層などに分けているところもあります。例えば、3歳未満の保育園児の保育料では、伊万里市では一律に2万7,000円に設定している階層を、佐賀市ではさらに3階層に細分化し2万2,800円、2万6,200円、2万8,900円と設定されており、同じ階層でも高くなる場合と安くなる場合があります。現在、国では保育料の一部無償化が検討されておりますので、委員会として、まずはその動向を注視していきます。</p>	

意見・提案・要望等	<b>⑳伊万里の介護保険料は他市より高い。介護保険料が高い、独居老人が多い</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>市の介護保険料は、本人の所得に応じて第9段階に区分されており、基準額となる第5段階（本人が市民税非課税で所得と年金収入の合計が80万円以上の人）の保険料は年額6,450円と県内で最も高い金額となっております。介護保険料は介護事業に係る費用のうち50%を保険料で賄うため、介護サービスの利用者が多いほど保険料は高くなります。保険料適正化のためには、サービスの縮小、自己負担額の引き上げ、公費負担の増額を総合的に検討していく必要があります。また、市内の高齢単身世帯は平成17年から平成27年の10年間で531世帯増加し2,159世帯となっております。</p>	

意見・提案・要望等	<b>㉑伊万里松浦病院移転、サテライトを残してほしい</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>平成29年12月7日に独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）から伊万里松浦病院の松浦市移転が正式に市に報告されたことを受けて、同月26日に市議会から市に対して松浦市移転に関して「財政負担が伴わないサテライト診療所の設置」と「検診車による市民及び市内企業への検診継続」の2つの意見を提出しました。その後、2月7日に市長、議長、区長会長、山代区長会長でJCHO九州本部に要望書を提出しました。今後も議会として、市と連携してサテライト診療所の設置実現を求めていきます。</p>	

議会報告会での主な意見・提案・要望等の回答書

意見・提案・要望等	<b>㊦高齢者の健康対策、健康維持の取り組みを強化することで国保税を安くできないか</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>市では、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、生活習慣病の予防対策として、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査・健康保険指導を実施しています。また、健康増進法に基づき、生活習慣病の予防等についての知識の普及を図ることにより「自らの健康は自らが守る」と言う認識と自覚を高めることを目的として、健康教育（出前講座）、心身の健康に関する個別の相談に応じて必要な指導及び助言を行う健康相談、がんの早期発見・早期治療を目的とする各種がん検診を行っています。今後も医療費の抑制を図るために、委員会としても様々な健康対策への取り組みを推進していきます。</p>	

意見・提案・要望等	<b>㊦伊万里有田共立病院の受付時間が長い、職員が多すぎる</b>
回答委員会	文教厚生委員会
回 答 内 容	
<p>伊万里有田共立病院の受付は、現在職員4名の配置となっています。受付時間の短縮のため再来受付機システムを導入されていますが、時間帯によっては患者が受付に集中し混雑した状態となることもあります。混雑時には受付の職員を増員して対応されていますが、診療科によって待ち時間が長くなるここともあるようです。また、外来総合案内にはコンシェルジュ（案内係）を配置し、待ち時間などのご相談を受け付けています。今後も職員配置を含め、受付の現状と課題を把握して待ち時間の短縮に努めていくとのことですので、委員会としても今後の改善状況を見ていきます。</p>	